

◎注意事項をよくお読み下さい

りそな 経済フラッシュ

(日本9月景気ウォッチャー調査)

2018/10/9

りそなホールディングス 市場企画部



〇概況

- ◆ 9月景気ウォッチャー調査、基調判断は前月から据置き
- ◆ 現状判断DI、先行き判断DIとも前月から小幅に低下
- ◆ 現状判断DIは自然災害の影響により北海道・近畿の低下が目立つ

- ✓ 3か月前と比較しての景気現状に対する判断DIは、48.6となった。雇用関連のDIは上昇したものの、家計動向関連、企業動向関連のDIが低下したことから2か月ぶりの低下となった。地域別では北海道で▲11.3ポイント、近畿で▲0.8ポイントが目立ち台風による関西国際空港被災、北海道の地震災害の影響があったものとみられる。
- ✓ 2～3か月先の景気の先行きに対する判断DIは、51.3となった。企業動向関連のDIは上昇したものの、家計動向関連、雇用関連のDIが低下したことから、前月を0.1ポイント下回った。
- ✓ 現状判断では、「地震の影響で外国人観光客及び近郊のイベント関連での宿泊客が激減」（北海道：観光型ホテル）、「関西国際空港の冠水や連絡橋事故による通行止め、インバウンド需要が激減」（近畿：家電量販店）等、災害による影響も多くみられた。
- ✓ 9月の景気ウォッチャーの見方は、「緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、コストの上昇、通商問題の動向等に対する懸念もある一方、災害からの復旧等への期待がみられる」とまとめられた。

【景気現状判断DI(季節調整済)】

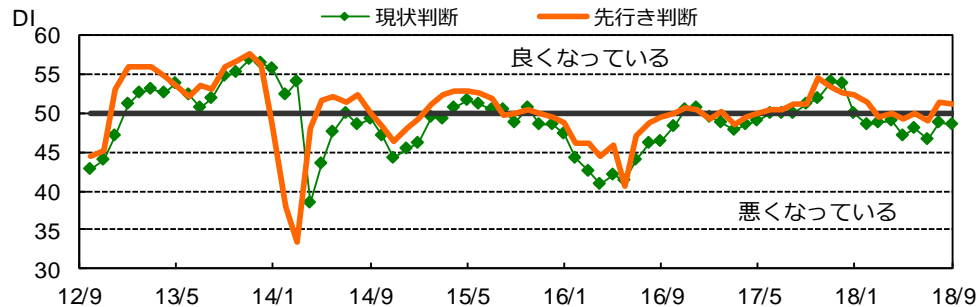
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前月差
合計	49.0	47.1	48.1	46.6	48.7	48.6	▲0.1
家計動向関連	47.7	45.2	46.9	44.8	47.4	47.1	▲0.3
小売関連	46.6	43.7	45.9	46.0	46.9	48.0	+1.1
飲食関連	47.4	46.2	42.9	41.1	46.5	45.6	▲0.9
サービス関連	50.1	47.4	49.3	42.4	48.3	45.7	▲2.6
住宅関連	47.5	47.8	50.3	50.0	49.4	47.1	▲2.3
企業動向関連	51.2	50.1	49.2	49.0	50.8	50.5	▲0.3
製造業	51.4	48.7	47.6	48.4	50.1	48.1	▲2.0
非製造業	51.6	51.9	50.6	49.4	51.6	52.3	+0.7
雇用関連	53.1	53.3	53.4	53.1	52.3	54.0	+1.7

【景気先行き判断DI(季節調整済)】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前月差
合計	50.1	49.2	50.0	49.0	51.4	51.3	▲0.1
家計動向関連	49.4	48.4	49.7	48.4	51.2	50.8	▲0.4
小売関連	49.6	47.4	49.9	48.1	51.3	50.7	▲0.6
飲食関連	45.8	47.2	45.0	47.1	46.6	49.0	+2.4
サービス関連	50.0	50.3	50.0	49.1	52.2	51.2	▲1.0
住宅関連	50.1	49.7	51.7	49.1	51.8	51.8	+0.0
企業動向関連	50.3	49.5	50.1	49.1	51.4	52.1	+0.7
製造業	49.9	49.0	50.1	49.1	51.6	51.7	+0.1
非製造業	50.9	49.7	50.2	49.1	51.2	52.5	+1.3
雇用関連	54.5	54.7	51.8	52.6	52.7	52.5	▲0.2

【出所】内閣府、IN情報センター

【景気ウォッチャー調査の推移】



出所：IN情報センター

◎注意事項

本資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。